

# リスクアセスメント

|   |  |        |  |                       |           |          |
|---|--|--------|--|-----------------------|-----------|----------|
| 工事名称                                    | 2024年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務   |        | 協力会社名  | 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株) |           |          |
| 工期                                      | 令和6年4月1日   | ～      | 令和7年3月31日  | 作成者                   | 杉原 伸幸     |          |
| 作業名称                                    | 草刈作業   |        | 作業手順書  | 作成年月日                 | 2022年4月1日 |          |
| 使用機械<br>使用設備<br>(具体的な名称・<br>クラスを記す)     | ①機材運搬車 ②刈り草集積車 ※②は搬出回数が多い現場においては台数を増やす。                                |        | 協力会社社社確認   | 自筆サイン                 |           |          |
| 使用工具<br>機器<br>(大きさなどは<br>具体的な寸法を<br>記す) | 刈払機(トリマータイプ)・フロアー、燃料、作動油、工具、ヤスリ、手鋸、ほうき、熊手、集積用籠、梯子、手ノコ                  |        | 元請確認   | 自筆サイン                 |           |          |
| 保護具                                     | ヘルメット、安全靴、手袋(草刈り作業時は耐切創用)、脚絆、安全帯(6m以上の高所作業はハーネス着用)<br>メガネ、マスク、スパイクシューズ |        | 改正年月日  | 2024年3月18日            |           |          |
| 免許・資格等<br>(免)(技)(特)(準)<br>の区別を記す)       | ①各種車両に準じた運転免許証<br>②刈払機取扱作業教育   |        | 作業順序<br>1 ミーティング 「体調の確認・作業内容周知」<br>2 現場到着 「現場確認・現場KY」<br>3 作業前 「安全対策施工」<br>4 作業① 「草刈作業」<br>5 作業終了 「現場確認・片付け」<br>6 現場離脱 |                       |           |          |
| 作業人員<br>(当作業に関わる役<br>割と人員を全て記<br>す)     | 作業責任者1人、作業員3～5人  |        |  |                       |           |          |
| 作業手順<br>周知会<br>参加者<br>サイン<br>(記録)       | 作業責任者(職長)  | 周知会実施日 |  |                       |           | 令和 年 月 日 |
|   | 合計 4～6 名   |        |  |                       |           |          |
|   | (役割を確認してこの作業に関わる全員が自筆サインする)  |        |  |                       |           |          |
|   |  |        |  |                       |           |          |

| リスクの見積り | 重大性                      |                |                     | 組み合わせ    | リスクの評価   | 優先度又は実施担当者    |
|---------|--------------------------|----------------|---------------------|----------|----------|---------------|
|         | ○:軽微<br>休業4日未満           | △:重症<br>休業4日以上 | ×:極めて重大<br>死亡・障害を伴う |          |          |               |
| 可能性     | ○:めったに発生しない<br>(5年に1回程度) | ○△             | ○×                  | ○○       | 1:極めて小さい | 関係者に対する周知     |
|         | △:時々発生する<br>(1年に1回程度)    | △△             | △×                  | ○△、△○    | 2:かなり小さい | 関係者に対する指示     |
|         | ×:かなり発生する<br>(6ヶ月に1回程度)  | ×△             | ××                  | ○×、△△、×△ | 3:中程度    | 職長が確認         |
|         |                          |                |                     | △×、×△    | 4:かなり大きい | 工事担当責任者が確認    |
|         |                          |                |                     | ××       | 5:極めて大きい | 十分に訓練をした対策が必要 |

リスクレベル 5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対する指示 1=関係者に対する周知

| 作業項目<br>(誰が) | 手順<br>主なステップ  | 急所<br>作業のポイント          | リスクの洗い出し<br>(予想されるミス・ロス)       | 可能性                     | 重大性 | 評価点 | ミス・ロス | リスクの除去・低減のための実施すべき事項の特定<br>(防止対策)  |  |
|--------------|---|------------------------|--------------------------------|-------------------------|-----|-----|-------|--|--|
| ミーティング(全員)   | 健康状態の確認・免許・資格等の確認・業務用プレートの確認、入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検、工具の確認、積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷締め位置、荷台のネット・シート掛けの確認する。工事車両幕がロープ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。<br>担当者は施工計画段階でNEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。<br>車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。 | 健康状態や免許・資格等の確認         | 病気や二日酔いによる事故<br>失効状態での資格作業の実施  | △                       | △   | △△  | 3     | 体温計、アルコールチェックの実施<br>ミーティング時に免許証等の提示  |  |
|              |   | 作業箇所確認                 | 数量や危険箇所の見誤りを起因とした不慣れによる事故      | △                       | △   | △△  | 3     | 安 人員構成、作業能力を考慮した作業内容の構築とリスク回避  |  |
|              |   | 車両・機械の点検・準備            | 車両の始業前点検、<br>工具・機械の動作確認        | 機械アクシデントを起因とした<br>第三者被害 | △   | △   | △△    | 3  | 安 単体による点検と、定期メンテナンスの実施<br>ヘッド・シャフトの連結部などは作業前に必ずレンチにてゆるみが無いことを確認する事 |
|              |   | 周辺安全確認                 | 近接対象、現場状況の確認                   | 近接対象への損傷事故              | ○   | ×   | ○×    | 3  | 公 近接協議の有無や、事前チェックの実施   |
|              |   | 安全対策・装具の確認             | 損傷、機能に問題が無い<br>か確認             | 道具の劣化を起因とした事故           | ○   | △   | ○△    | 2  | 安 各道具の定期メンテナンスと、適切な使用方法の把握   |
| 現場到着(全員)     |   |                        |                                |                         |     |     |       |  |  |
|              | 責任者主導の現場確認  | 危険箇所の再度洗い出し            | 危険箇所を把握できず、滑落又は転倒              | ○                       | ×   | ○×  | 3     | 安 責任者と作業員、保安も含めた全員調査と意見交換  |  |
|              | 確認内容を踏まえたKY   | 現地状況と安全対策に<br>食い違いはないか | 現場状況に合わない安全対策を<br>起因とした事故      | ○                       | ×   | ○×  | 3     | 安 現地KYは現場確認、人員構成、使用道具を考慮して<br>実施する   |  |
| 作業前(全員)      |   |                        |                                |                         |     |     |       |  |  |
|              | 現場に応じた安全対策  | 親綱等の落下防止対策             | 落下防止対策未実施による転落事故               | ○                       | ×   | ○×  | 3     | 安 親綱等の安全対策は全員で設置を行い、<br>期待する機能を有しているかチェックを行う。  |  |
|              | 作業フローについて確認   | 担当業務の確認                | 作業フロー未確認による、<br>作業員同士による人為的事故  | ○                       | △   | ○△  | 2     | 安 ミーティング、作業前、直後の3回に全体で確認を行う  |  |
|              | 責任者と蜂調査員による現場確認(近接物の有無)、ゴミ拾いを実施   |                        |                                |                         |     |     |       |  |  |
|              | 近接物、障害物にマーキングを実施  | 新たに発見した近接物は<br>協議書に準じる | 刈払い機で露出ケーブルを損傷させる              | △                       | ○   | △○  | 2     | 公 事前調査を全員で行うこと、また図面確認し、露出ケーブルはピンクテープで注意喚起する。   |  |
| 作業①          |   |                        |                                |                         |     |     |       |  |  |
|              | 作業範囲の確保に伴う<br>草刈作業  | 刈払範囲の立ち入り禁止            | 刈払い作業中の方向転換時に<br>相手方に怪我をさせてしまう | ○                       | ×   | ○×  | 3     | 安 作業者中心から5mを危険区域とし、立ち入らせない   |  |
|              | 特殊車両の操作は、各車両にあった資格証を携帯して<br>作業する事   |                        | 作業中に自身、相手を傷つける                 | △                       | △   | △△  | 3     | 安 切創対策を行うと同時に、道具を振り回してはならない。   |  |
|              | バック車の連続操作ボタンを使用不可にしているか。<br>専任者が操作ボタンを押しているか  |                        | 作業中に自身、相手を傷つける                 | △                       | △   | △△  | 3     | 安 作業中は両手作業を徹底する。   |  |
|              | 集め残が無いよう実施すると共に排水溝等に落ちた<br>雑草等は回収し、フロアー等による吹き飛ばしを行い、<br>残しが内容に努める   |                        | 作業中、熱中症で倒れる。<br>刈倒した草で滑って転落する。 | △                       | △   | △△  | 3     | 安 体調管理は確実なものとし、水分補給や休憩を忘れずに摂る事<br>傾斜地や高所箇所の作業は、ハーネスを使用し転落、墜落を防ぐ                      |  |
| 作業終了         |   |                        |                                |                         |     |     |       |  |  |
|              | 現場状況の確認   | 忘れ物の確認                 | 忘れてきた道具が沿道に落ち、<br>第三者被害が発生する   | ○                       | △   | ○△  | 2     | 公 準備したものと数量を、全員で確認を行う  |  |
| 現場離脱         |   |                        |                                |                         |     |     |       |  |  |
|              | 現場離脱  |                        | 移動中、積み荷を本線と落し、一般車<br>と接触する。    | ○                       | ×   | ○×  | 3     | 公 荷台の養生をネットやロープを用いて確実にを行い、複数人で<br>確認後、現場を離脱すること。                                     |  |
| 事務所到着        |   |                        |                                |                         |     |     |       |  |  |
|              | 機械の整備   | 機械の清掃・整備               | 整備不足で次回使用時、機械の起因と<br>する事故      | ○                       | △   | ○△  | 2     | 安 ヘッド・シャフトの連結部などは必ずレンチにてゆるみが無い<br>ことを確認する事<br>工事車両幕を取外した場合は専用のケースに<br>確実に格納し車内に保管する事 |  |